

サスペンス劇場

台本

(ver 1.3)

G GAME バンドサスペンス劇場

台本 ver1.3

(直前の台本はMC原稿に沿ってください)

受付嬢

~~複合クエスト「G GAME バンドサスペンス劇場～犯人はヤス～」では達成条件『怪盗Rから名画を守れ』『殺人事件の真犯人を探せ』『悲劇的結末を回避せよ』の三つを同時攻略してもらいます。心配しなくても大丈夫！ 事件の大部分は、必ず大逆転で無罪を勝ち取る弁護士、成歩堂龍一と、霊媒師、真宵ちゃんの二人が解決してくれるはずですよ！ ヒロシさんには「ゴーストトリック」の主人公である幽霊「シセル」が持っているのと同じ、特別なチカラを与えられます。ひとつめは、その場にあるものに「トリック」カ。ふたつめは、取りついたものを自在に「アヤツル」カ。そして最後に、ヒロシさんのいるその場で、人が死んでしまったとき……その4分前に戻り、その場面をやり直すことができるカ。幽霊ですので、ほかの人から姿は見えません。まずは物語の行方を見守っててください！ そして必要な時には、幽霊の力で、クエストを成功に導いてくださいね！ はい、ジャケット！ (赤ジャケット渡して)~~

ヒロシ

~~(ジャケット着る)へえ、ちょっと試してみるか…… (団員にちょっとかきを出す/気づかない)ほんとだ、見えないみたいだ。それから「トリック」だけ？ ちょうどいい、都合よく用意されたこの電気スタンドに…… (ヒロシ、その場に例のポーズで倒れる→電気スタンドにスポット) (倒れたまま) そして……「アヤツル」！ (電気スタンドがくねくね) (ヒロシ立ち上がる)なるほど！~~

ソビー

それでは、曲は「ポートピア連続殺人事件」「リズム怪盗R」「逆転裁判」「逆転検事」「ゴーストトリック」より、指揮は中川幸紀「G GAME バンドサスペンス劇場～犯人はヤス～」クエスト開始です！ (ホルン効果音)

(スポットオフ→ヒロシ退場&ソビー演奏位置へ→指揮者入場&舞台明転→指揮者礼)

※ヒロシは一度舞台袖へ退場

舞台セッティングは★上下、ついたてセット

(証言開始ボード、カバネラデータ 上手：証拠品写真 下手：ヤスの肘おき)

中央に矢張の枠、パーカス席にカントク風船

■場面 1 - 1

☆ (舞台上の準備を確認して) 上→下黒子袖キュー→指揮者 in

♪ BGM (?) Tp&S.Drum ポートピア連続殺人事件 (全曲)

♪ BGM : RR・パリ市警からの逃走 セッティング終了後すぐ

(怪盗R、下手から出て舞台中央あたりで走る

(スポット・怪盗Rを探すように)

怪盗R

「僕は怪盗R。ある目的のために、様々な美術館に潜入し、絵画を回収している。今日はここ、ゲームアディクツミュージックエキスポに侵入しているんだけど……今はご覧のとおり逃走中。つかまるなんてへまはしないけどね。さあ、ショウタイムだ」

(上手側から警官役走ってくる→怪盗R、かわす)

「絵が偽物にすり替えられているなんて…… とにかく、今はいったん退かせてもらおう。だけど、本物は絶対手に入れてみせるよ！」(以上、曲中でMC)

(R、(できればアウトロに合わせて) 舞台上手へ走り去る)

(Rと入れ違いでヤス、舞台下手から息を切らせて入ってくる)

ヤス 「くそおっ、まんまと逃げられてしまった！」

携帯電話に着信 (効果音・perc シロフォン連打)

ヤス 「はい、こちらヤス……なに！？ 支配人が殺されただって？」

(ここまでで舞台の中央に支配人死体来る、スポットで照らす)

ナレーション 「GAMEバンドサスペンス劇場 犯人はヤス」

(スポットオフしたら支配人死体退場)

(舞台暗転 場面転換 会場屋上→留置場 矢張、舞台中央へ)

☆ (舞台転換を確認したら 上→下黒子明転キュー&留置場枠出し 補助黒子枠支え)

■ 場面 1 - 2 (舞台明転→演奏開始：G S 捜査～序盤)

(下手から留置場に成歩堂と真宵が入ってくる。ヒロシも遅れて入る。以降、ヒロシは舞台上のものに適度に興味を示す。)

矢張 「成歩堂～！ (バシ!) 俺、またヨウギシャにされちまっ たよ～！ (ドソ!)」

成歩堂 「やれやれ……まずは事件を確認してみるぞ」

「事件は『Game Addict's Music Expo』で発生。会場には、『怪盗R』の犯行予告に備えて、スタッフと警官だけが残っていた。襲撃した怪盗Rを追っている間に……支配人室で、エキスポの支配人、山川耕三氏の死体が発見された。さらにその後、矢張の家から、怪盗Rが狙っていた絵画が発見された、と」

矢張 「支配人の殺害と絵を盗んだ容疑でタイホ。俺、そんなことしてねえよ！ (バシ!)」

(下黒子ホワイトボード入場、成歩堂と矢張の間へ)

成歩堂 「現場をさらに詳しく見てみよう」

成歩堂 (ホワイトボード入ったら) 「支配人室へ行くには矢張が警備していた展示室を通るしかない。外は警察に包囲されていて、外部から侵入はできない。矢張の警備シフトは 19時から。怪盗Rが侵入したのが 20時だ」

成歩堂 「支配人はずっと部屋の中にいたはずだった、しかし、怪盗Rの侵入後に警官とスタッフが部屋を訪れると、死んでいた。(テリソ)」

真宵 「これじゃ矢張さんが怪しまれるのも無理ないよ、ナルホドくん？」

成歩堂 「確かに、先が思いやられるな……」(下黒子ホワイトボードと共に退場)

矢張 「なんとかしてくれよ、成歩堂！ (バシ!) 相手の検事は御剣なんだぜ！」

成歩堂 「御剣が！？ (ティソ!)」

矢張 「あいつ、キビシーからな……」

成歩堂 「まずは捜査だ。行こう、真宵ちゃん！」(成歩堂下手側へ歩き出す)

真宵 「うん！ (バシ!) ……(下手にはけかけて) なんだか、さっきから誰かに見られてるよな……(ヒロシのほうを気にする) 気のせいだよ、きっと」 ♪拍子木 1

(舞台暗転、演奏は継続)

(真宵は下手側、ナルホドくんの隣へ移動)

(矢張は上手袖退場し待機)

(証人たち、下手から沢木→オカダ→警官→タイツマン像(上黒子)の順に舞台へ並ぶ)

☆（舞台のセッティングを確認したら）上→下黒子キュー

■場面1-3

（舞台明転）

成歩堂

「事件当日、エキスポの会場に居た人たちに聞き込みだ。重要な証言は、しっかりメモしておこう(ティ)」(パンフを示しながら)」

（成歩堂たちが沢木の隣へ）

成歩堂

「事務員の沢木さんだ」(沢木にスポット)

沢木

「沢木文江です。19時半に支配人室にコーヒーを届けましたが、支配人は生きていました。」

（成歩堂・真宵、上手オカダの隣へ移動）

成歩堂

「事務員のオカダさんだ。この人はずっと事務室にいたみたいだな」(オカダスポット)

女性

「エキスポはどうなるんでしょう。そういえば沢木さんには生き別れの兄がいて、肩に蝶の形のアザがあるとか……(テロ)」関係のない話でしたね」

（成歩堂・真宵、上手、警官の隣へ移動）

成歩堂

「当日、現場を警備していた警官だ」(警官スポット)

警官

「18時15分まで、門を警備しました！」(バシ) 警備中、会場内に入ったのは、警備開始前に挨拶に伺ったヤス刑事だけであります！(トソ) 他には誰も出入りしてません！ あれ、そういえばヤス刑事、中からでてこなかったような(テロ)……であります！(バシ)」

（成歩堂・真宵、上手タイツマン像の隣にスポット）

成歩堂

「なんだ、これ……？(テロ)」(タイツマン像スポット)

真宵

「(エキスポパンフレットを見る) タイツマンの像、(ティ)だって。ゲージツ作品だよ、ナルホドくん！(バシ)」

成歩堂

「おや、よく見ると、この腕の所にヒビが入っているな……(テロ)」

真宵

「本当だ。パンフレットの写真はヒビなんてないみたいだよ？」

成歩堂

「ふーむ。矢張にきいてみよう」♪拍子木1

（成歩堂・真宵、上手へ移動、矢張以外の証言者、タイツマン像以外は残して退場、矢張、上手から出てくる・上黒子&補助黒子・窓設置）

（矢張が立ち止まったら矢張セリフ開始してください）

矢張 「ああ、この像、ポーズが変わるようになってるんだけど、警備はヒマだし遊んでたら、腕のところが折れて、持ってたフルーツも取れちゃってさ、ネギもたせて、修理の道具を取りに行ったんだ。写真撮ってあるんだぜ、ほら！」
(下黒子・写真パネル示す)

成歩堂 「(やれやれ) **までよ** (ティン)、矢張、それ何時頃だ？」

矢張 「ああ、18時20分かな？ ネギを持たせたまま、事務室に接着剤を取りに行ったんだ」

成歩堂 「矢張はいつ会場に来たんだ？」

矢張 「18時には会場に入ったかな。俺、絵の修業してるだろ？ 美術品をじっくり見たいとおもってさ。でも、誰も通らなかつたぜ。支配人もずっと部屋にいたみたいだ」

成歩堂 「この写真は証拠品として預かるぞ。**。** (ピロロ) 他にはないか？」 (下黒子写真しまう)

矢張 「これは絶対に秘密なんだが……実は俺、事務員の文江さんとお付き合い**してるんだぜ！** (バシ!)」

成歩堂 「(がっくり) そんなことか……」
(演奏停止→演奏開始：G Tカバネラ～ノッポのホワイトラブリー)
(舞台上手からカバネラ出てくる・十分に時間を使ってよい)
(ポーズが決まった瞬間 **♪ビブラスラップ**)
(下黒子・この間にタイツマン像を上手に回収、タイツマン像&台車を下手へ)

真宵 「なんだかすごい人が出てきたよ！」

カバネラ 「どう、順調に捜査してる？ 警部のカバネラだ、**ヨロシクね。** (ティン)君が弁護を担当する成歩堂君だね？ うん、とおってもラブリーだ。事件のデータを、キミに伝えよう」

成歩堂 「それは助かります」

カバネラ 「第一発見者は沢木文江と、警備の警官。支配人は縄で首を絞めて殺されている。死亡推定時刻は18時40分から19時20分。それから、衣服から薬物が検出されたようだ。眠らされていたの**かもね**(ティン)」

成歩堂 「怪盗Rが支配人を殺害した可能性はないんですか？」

カバネラ 「(首を振る) 怪盗Rの侵入は死亡推定時刻より後。それに、怪盗Rは殺人など絶対に犯さないよ。彼の**美学！** (ビブス) だからね」

成歩堂 「わかりました。親切にありがとうございます」

カバネラ 「真実を知りたいだけさ。法廷を楽しみにしているよ、**成歩堂君！** (ティン)」
(カバネラ、舞台上手へ去る)
(演奏停止)

真宵 「ラブリーっていうか、ヘンな人だったね」

成歩堂 「うん……でも、これで証拠品はそろった。あとは御剣との対決だ！」

矢張 「頼んだぜ、**成歩堂！** (バシ!)」
♪拍子木2
(舞台暗転→舞台転換「法廷」)
(ヒーローはコントラバス席からおとなしく観覧)

	☆ (舞台セッティング終わったら) 上→下黒子キュー
■場面2-1	(舞台明転 → 演奏開始 GS逆転裁判・開廷)
全体	(2小節目頭: 休みの奏者全員自分の名前を1小節間繰り返す) → (3小節目頭でサイバンチョの木槌 (二発))
裁判長	「静粛に! これより、審理をはじめます。準備はよろしいですか」
成歩堂	「弁護側、準備完了しています」
御剣	「検察側、もとより」
裁判長	「よろしい。それでは、検察側、冒頭弁論を」
御剣	「我々は矢張正志を容疑者と考えている。現場に外部からの侵入は不可能。さらに、矢張は支配人に借金をしており、事件後、矢張の自宅から展示品の絵画が発見されている。 (絵画を示して) 矢張は借金の返済に困り、絵画を盗んだ。それを支配人に咎められ、逆上して殺害した……以上が、検察側の主張だ」「(主張だ) が聴こえたら休みの奏者全員自分の名前を2回つぶやく)
成歩堂	「矢張……借金があるなんて聞いてないぞ!」
矢張	「ちょっと給料を前借した ただだよ! (ハッ!) 泥棒も人殺しもして ないって! (ドン!) 信じてくれよ、 御剣! (ハッ!)
御剣	「……」
真宵	「ナルホドくん、なんだかすごく 不利みたい…… (テリッ)」
御剣	「検察側は、殺害が容疑者にしか行えなかったという決定的な証言を得ている」 (沢木文江、証言台へ) (演奏停止)

☆（沢木が移動したのを確認して）上黒子、下黒子に合図

上下黒子『証言/開始』（ドン! シャー——!）補助黒子緑バーin

指揮者、サスシンの音が止まったら（演奏開始：GS尋問～モデラート）

沢木文江

「スタッフの沢木です。19時30分にコーヒーを支配人へ届けに行きました。支配人室へは展示室を通らなくてはなりません。展示室には矢張さんの他は誰も居ませんでした。支配人室に入ると、まだ支配人は生きていました。20時に怪盗Rの侵入で警報がなり、もう一度支配人室へ。その時、怪盗Rを追う矢張さんとすれ違いました。支配人室に入ると、支配人が倒れていて……、この30分の間、矢張さんは一人で展示室を警備をしていました。だから矢張さん以外に、殺害は不可能です！」

（演奏していない奏者は自分の名前を3回呟く）

矢張

「文江さん、**そんなぁ!**（ハッ!）」

裁判長

「**静粛に!**（木槌） 弁護人、何か異議はありますか」

成歩堂

「（腕組）文江さん、では矢張が支配人を殺害したのは、19時30分から20時までの間……ということですね？」

沢木文江

「ええ、間違いありません」

成歩堂

「**異議あり!**（パキーン!）（演奏停止）（補助黒子ひっこむ）（資料ばしばし） そんなはずはないんですよ……警察の鑑定によると、死亡時刻は18時40分から19時20分の間、となっています。『19時30分に支配人が生きていた』というのは、明らかにムジユンしています！」

沢木文江

「（グサッ!） **あぁっ!**」

裁判長

「たしかに！」

沢木文江

「話しかけたわけではありませんので……眠っているように見えたのですが、その時には亡くなっていたのかもしれない」

御剣

「（腕組）死亡推定時刻以前から、矢張は展示室にいた。耕三に会えた人物がほかに居ない以上、矢張にしか犯行は不可能だと思うが？」

成歩堂

「（首を振る）ここは発想を『逆転』させて考えます。包囲した後に侵入することができないのであれば『真犯人は矢張が展示室に来る前に、支配人室に侵入**していた**』（ティン）と考えるべきなのです」

御剣

「（机ドン!）弁護人……真犯人とはいったい、誰だというのだ！」

成歩堂

「弁護側は……現場の責任者である、ヤス刑事を真犯人として**告発します!**（ドン!）」

御剣・裁判長

「な、**なんだって（なんですって!）**（ハッ!）」

成歩堂

「さあ……ここから逆転だ！」

（証言者、文江からヤスへ）

♪拍子木1

■場面2-2

ヤス 「さて、僕は一体、何を話せばいいんです？ ポス」

成歩堂 「当日の警備について話してください」

上下黒子 『証言/開始』(ドン! シャ————!) (補助黒子緑バー)

(下黒子は証言開始演出後下手袖でタイツマン像準備)

(指揮者、サスシンの音が止まったら演奏開始 (逆転裁判 尋問～アレグロ))

ヤス 「まず支配人に挨拶をしました。支配人と会ったのはその時が初めてです。時間は18時ちょっと前かな。挨拶のあと、すぐに建物を出ました」

成歩堂 「**待った!** (ハキーン!) 門を警備していた警官が『ヤス刑事は建物から出てこなかった』と証言しています。ヤス刑事の証言と食い違うようですが？」

ヤス 「う……実は、美術品について支配人と盛り上がりすぎてしまい、少し話し込んでしまったんですよ。」

成歩堂 「いつ支配人室を出たのですか？ 矢張は警備開始前、18時から展示室にいましたが、会っていないですよ？」

ヤス 「**ぐ……** (ガッ!)」

御剣 「矢張は18時20分頃に一度、展示室から事務室へ移動しているようだが？」

ヤス 「そ、**そうだ!** (ハッ!) その時に部屋から出たんですよ！ 問題ないでしょう？」

成歩堂 「ヤスさん、支配人室から出て、この像を見ましたね？」

下黒子 証拠品のタイツマン像を下手袖から in

ヤス 「そうです、このフルートを持った、タイツマン像を見ました！」

成歩堂 「**異議あり!** (ハキーン!) 」 (演奏停止) (補助黒子ひっこむ)

成歩堂 「ヤスさん、そんなはずはないんですよ。あなたの証言と決定的にムジュンする証拠品があります。……くらえ！」

(下黒子 ネギタイツマン像の写真を物理的にぶつける(ハッ!))

成歩堂 「矢張は、遊んでいて壊してしまったタイツマン像を修理するために展示室を離れた。その時のタイツマン像は、このようにフルートではなく、ネギを構えていたのです！ 矢張がいない間に支配人室から出たのなら、このタイツマン像がフルートを持っていたはずはないのです！」

ヤス・御剣 「な、**なんだ**とおおおおおおおお！」 (ドン!)

成歩堂 「あとの時間はずっと矢張が警備していた……ヤス刑事！ あなたは、怪盗Rが来るまでずっと支配人室の中に**いたんだ!**」 (ハキーン!)

ヤス 「ククク……」

御剣 「ヤ、ヤス刑事？」

ヤス 「ククク……ハッハッハッハ！」

(ヤス刑事、豹変) (上黒子・肘置きだす) (**豹変が終わったら** (テリッ))

ヤス 「確かに、俺は支配人室にいた。しかし、支配人を殺害したのは俺じゃない。」

御剣 「どういうことだ……？」

ヤス 「実は俺も泥棒でね。怪盗Rの犯行に紛れて、ほかの美術品を盗もうと思っていたんだ。挨拶とみせかけ薬で支配人を眠らせ、そのまま支配人室にいた。そうしたら、その容疑者の男が入ってきて、支配人を殺した。俺はそれを隠れて見てたってわけさ。泥棒だとばれちゃ困るが、殺人犯にされたんじやたまらない」

矢張 「ふざけんな！(ハッ) 俺は殺人なんてしてねえよ！ でたらめ言うな！(ハッ)」

御剣 「ム……窃盗は許されないことだ。ヤス刑事の件は新たに審理するとしても、矢張は耕三に借金があり、盗難された絵は矢張の家から見つかっている」

ヤス 「だろ？ 俺には動機がないんだよ、動機が」

成歩堂 「(違う！ ヤス刑事は、殺人の罪を逃れようと、泥棒だなんてウソをついているんだ！ 犯人はヤスだ、間違いない！ けれど、証拠品がない……真実まではあと少しなのに… …もう一步、届かない……！」

裁判長 「弁護士、反論はありませんか？ 無いようなら…… (木槌を構える)」

成歩堂 「これで、終わってしまうのか……？」

カバネラ 「待った！」 (ドン！ ドン！ ドン！ ドー——ン！)

(演奏開始：GTカバネラ～ノッポのホワイトラブリー) カバネラ警部、巻きで登場、演奏開始を待たなくてよい)

(登場が終わったら♪ビブラスラップ)

裁判長 「な、なんですかあなたは！」

カバネラ 「成歩堂くん、キミに『頼まれていた』事件についてのデータだよ。(ティン)真実を知る手掛かりにしてね。それじゃ」(演奏停止 カバネラ警部は巻きで退場)

成歩堂 「頼んでいた？(テロリ) 僕が…… (資料を読む) こ、これは……！(ティン) 裁判長！ 弁護側は再度、矢張ではなく、ヤス刑事が真犯人だと主張します！(ドン!)」

御剣 「成歩堂……どういふことか、説明してもらおう！」

(指揮者のタイミングで演奏 追及メドレー)
(BGM 追及~追い詰められて バリエーション from 逆裁1)

成歩堂 「支配人を殺害したのはヤス刑事です！ 刑事は、矢張の展示室到着前に支配人の部屋に侵入、支配人を殺害し、そのまま室内に潜伏。そして文江さんはヤス刑事をかばうため、耕三氏がまだ生きていた、とウソの証言をし、矢張を犯人に仕立て上げたの**です！**
(ハッ!)

御剣 「**異議あり！**(ハキーン!) (BGM 追及~つきつめたくて from 逆検 1) 支配人の死亡推定時刻はヤス刑事の訪問よりもずっと後だ！ この間になにがあったのか、納得のいく説明を**してもらおうか！？**(ドン!) それにもうひとつ疑問がある。矢張が絵画を盗んだのでないならば、なぜ矢張の家から盗まれた絵画が出てくるのだ！？」

成歩堂 「**異議あり！**(ハキーン!) (BGM 追及~問いつめたくて バリエーション from 逆裁 2) ヤス刑事は支配人を薬物で眠らせ、矢張の展示室警備開始時間である 19 時まで待ってから殺害したのです！ その証拠に支配人の衣服からは薬物が検出されている！ さらに矢張は文江さんと**付き合っていた！**(ドン!) 文江さんは矢張の部屋に入り、絵画を隠すことができたのです！ 文江さんとヤス刑事は、共犯だったの**です！**(ハッ!)

御剣 「**異議あり！**(ハキーン!) (BGM 追及~つきとめたくて from 逆検 2) 弁護人はおかしいことを言う。ヤス刑事と文江さんは今回の事件が初対面だ！ 二人には、支配人を殺害する動機はない！ 二人が共犯だという証拠、殺害の動機を示してもらおうか！(ハッ!)

ヤス 「その通りだ。初めて会ったやつと、どうやって共犯になると言うんだ？ さあ、捜査を終了してください、ボスう？」

成歩堂 「(真宵も一緒に) **異議あり！**(ハッ!)(BGMストップ) ふふん、初めて会った？ はたしてそうでしょうか。この証拠品を……くられ！」
(下黒子・裁判長へ資料 上黒子・御剣へ資料、それぞれ手渡し)

御剣 「こ、**これは！**(ハッ!)

裁判長 「これは……過去の詐欺事件ですな、沢木産業詐欺事件、山川氏に疑い……被害を受けた沢木夫妻は自殺……沢木？ 文江さんのご両親だ。これは痛ましい……山川氏とは、支配人のことですか」

成歩堂 「そうです！（BGM 追及~とつかまえて バリエーション） 文江さんは過去、支配人による詐欺事件によって両親をなくしている。さらに、文江さんには生き別れの兄がいることがわかっています。この二人なら、殺害動機はバッチリです。文江さんのお兄さんには、肩に蝶の形のアザがあるとか……ヤス刑事！（ドン） 上着を（バキーン）脱いでもらいましょうかあっ！」

（BGMストップ）（風船担当、銃発砲時点でのヤスの視線先へ移動）

裁判長 （★）「係官！」

（係官、ヤスの上着をはがす→蝶の形のアザが現れる）

真宵 「蝶のアザ！（ティン） じゃあこの人が、文江さんのお兄さん！」

ヤス 「ぐ、ぐぐぐぐ……ぐおおおおおおおおおおお！！（くずれおちる）（ドドドド）」

ヤス 「弁護士！ お前さえいなければ！（銃を構える）」

成歩堂 「(前に出る) やめるんだ！」

ヤス 「うるさい！ 死ねえ！（銃声）」（☆）

成歩堂 「ぐあっ！（胸を押さえる）」

御剣 「成歩堂！（バシ）」

真宵 「ナルホドくん！（駆け寄る）」

成歩堂 「まよい……ちゃ……ぐふっ！」

真宵 「いやあ——————っ！！」

御剣 「なんてことだ……」

（間→暗転&真宵にスポット）

真宵 「感じる……ここには、ナルホドくんを救える力を持ったヒトがいる！」

（ヒーローにスポット ヒーロー「俺？」的なリアクション）

真宵 「お願い、私の声が聴こえるなら、ナルホドくんを助けて！」

ヒーロー 「あ、ここであの力を使うのか……いくぞ、せーの！」（カウント4発）

ヒーローン&ヒーローン 『ソノ死ヨリ 4分前』（舞台、繰り返し部分最初に戻る）

☆準備ができれば上→下黒子照明キュー

裁判長 （舞台明転）（演奏開始 GT：COUNT DOWN）

※以下、繰り返し部分★→☆間は同じ動きをトレースしてください

（★）「係官！」

（係官、ヤスの上着をはがす→蝶の形のアザが現れる）

真宵 「蝶のアザ！ じゃあこの人が、文江さんのお兄さん！」

ヤス 「ぐ、ぐぐぐぐ……ぐおおおおおおおおお！！（くずれおちる）」

ヤス 「弁護士！ お前さえいなければ！（銃を構える）」

成歩堂 「(前に出る) やめるんだ！」

ヤス 「うるさい！ 死ねえ！」（☆）

ヒーロー 「いまだ！」

（舞台暗転→スポット&ヒーローLEDオン）

ヒーロー 「まずは、あの像に……トリック！」

（像スポット・下黒子像LEDオン→ヒーロースポット・LEDオフ、ヒーロー袖へ退避）

ヒーロー 「そして……この像を、アヤツル！」

（像、ヤスと成歩堂の間に立ちふさがる→演奏停止→舞台明転）

タイツマン像 「（銃声） いてっ」 ←肉声

ヤス 「ば、バカな!？」
成歩堂 「な、なにが起こったんだ……？」
御剣 「像がひとりでに……!? いや、それより、ヤス刑事を拘束しろ!(バツ)」
(係官、ヤス刑事を拘束→退場させる)
裁判長 「どうやら、結論は出たようです。それでは判決を……被告人を、無罪とする！」
(でっかい無罪の旗、直管のあたりからあがる・合わせてバストラ & 歓声)
指揮者指示で歓声ストップ&旗降ろす ♪拍子木2
(舞台暗転 → 場面転換 法廷控室)(机・演台しまう)
(上黒子・椅子を上手側に用意)

■場面2-3 ☆(場面転換確認して)上→下黒子キュー
(舞台明転 演奏開始 GS綾里真宵～逆転姉妹のテーマ 2001)

真宵 「矢張さん、無事に無罪を勝ち取れて、よかったですね!(ティ)」
矢張 「一時はどうなることかと思ったけどな！」
(御剣、絵を持って入場)

成歩堂 「御剣……」
御剣 「矢張が殺人などできるわけがない。だが、真実を明らかにするのが私の使命だからな」
成歩堂 「ああ。そうだな」
(カバネラ警部入場)

カバネラ 「みんな、無罪おめでとう。それは……証拠品の絵画だね。とおっても、ラブリーだ。
これはエキスポに返しておくね。それじゃ」
(カバネラ警部、退場 →イトノコ刑事、入場)

イトノコ 「お、みなさんお揃いっすね。えーっと、証拠品の絵を回収するように言われたッスけど……絵はどこッスカね？」
成歩堂 「それならさっきカバネラ警部が持っていったけど……」
(演奏停止)

イトノコ 「え? おかしいッスね (テロリ) ……カバネラ警部は長期休暇を取ってるはずッスけど……」

真宵 「……あっ!! もしかして!(ティ)」
成歩堂 「しまった、やられた!(バツ)」
全員 「怪盗Rだ!(ドン)」
怪盗R 「Show is over!」(怪盗R、袖から出て変装を解き、不敵な笑顔を見せて去る)
(怪盗Rのテーマ 演奏開始)

終幕 (演者全員舞台集合→礼→声優を示す→声優礼→演者→声優の順に退場)

休憩前のモンハンMCへ